

平成20年度気候講演会（大阪）の開催について

気象庁は、地球環境問題に関する最新の科学的知見やその対策などについての知識を深めていただくために、「気候講演会」を平成元年から毎年、日本各地で開催しており、今回は大阪市で下記のとおり開催します。

本講演会では、地球温暖化の現状や将来予測について紹介するほか、動植物への影響や、暮らしの中で実践できる温暖化防止への取り組みなどについて紹介します。

記

- 1 期日：平成21年1月24日（土）14時～16時30分（13時30分開場）
- 2 場所：海遊館ホール（大阪市港区海岸通1）
- 3 実施体制
主催：気象庁、（財）日本気象協会、（財）気象業務支援センター
後援：大阪府、大阪市、（社）日本気象学会
- 4 実施内容
タイトル：「知って防ごう 地球温暖化」
講演：
 - ・『地球温暖化のこれまでとこれから』
大阪管区气象台技術部長 里田 弘志
 - ・『地球温暖化による動植物への影響』
龍谷大学経済学部教授 増田 啓子
 - ・『住まいと暮らしで実践する温暖化防止』
（株）大阪ガス エネルギー・文化研究所研究主幹 濱 恵介
- 5 その他
定員：250名（事前申込制、定員になり次第締め切り）、入場無料
対象：高校生以上
申し込み方法等詳細につきましては、別紙リーフレットをご覧ください。

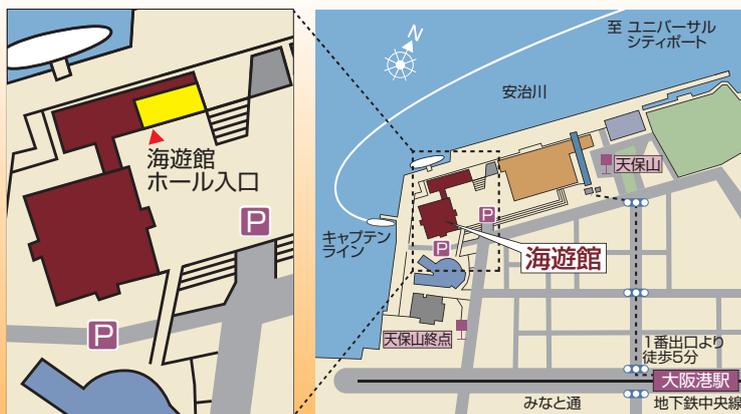
気候講演会

入場無料

『知って防ごう地球温暖化』

平成21年 開場：13時30分
1月24日 開演：14時
日 終了：16時30分

会場：海遊館ホール
(大阪市港区海岸通1)
大阪市営地下鉄中央線
「大阪港」駅下車徒歩5分

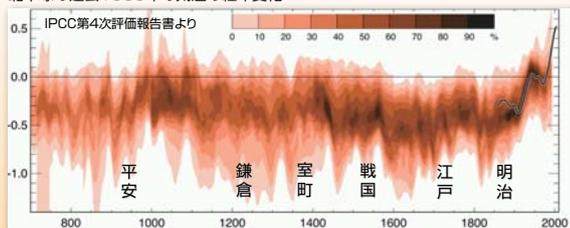


講演

● 地球温暖化のこれまでとこれから

大阪管区气象台技術部長 里田弘志

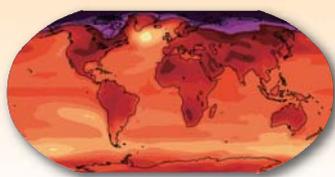
北半球の過去1300年の気温の経年変化



● 地球温暖化による動植物への影響

龍谷大学教授 増田啓子

21世紀末の年平均気温の分布予測



● 住まいと暮らして実践する温暖化防止

大阪ガス(株)エネルギー・文化研究所研究主幹 濱 恵介

- ◆定員 250名(定員になり次第締め切り)
- ◆対象 高校生以上
- ◆申し込み方法 ホームページ、往復はがきにより申し込みができます。
 - ・往復はがきでお申し込みの場合は、代表者の住所、氏名、連絡先、入場希望人数をご記入の上、以下の宛先までお申し込み下さい。
 - 宛先 〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-76 大阪合同庁舎第4号館
大阪管区气象台気候・調査課 気候講演会係
 - ・ホームページでのお申し込みの場合は、下のお問い合わせ先ホームページより、お申し込みができます。
- ◆申し込みメ切 平成21年1月16日(金)必着
- ◆本講演会のお問い合わせ先(ホームページ)
気象庁地球環境・海洋部地球環境業務課 TEL 03-3212-8341 内線4225 (<http://www.jma.go.jp/>)
大阪管区气象台技術部気候・調査課 TEL 06-6949-6322 (<http://www.osaka-jma.go.jp/kikou/kouenkai.html>)

講演概要



● 地球温暖化のこれまでとこれから

大阪管区気象台技術部長 里田弘志

世界の、そして日本の気候は、年ごとに大きな変動を繰り返しながら、ここ百年余りで急速に温暖化してきました。それに伴い、大雨や猛暑といった、災害を引き起こしたり、健康を損ないかねない現象の発生頻度も増加しています。このような変化と、人間活動の間にはどのような関係があるのでしょうか。また、将来の世界や日本の気候はどのように変化すると考えられているのでしょうか。近畿地方の気候変動にも焦点を当てながら、気候変動の実態やその原因、将来の見通しについて、最新の科学的成果を交えながらお話しします。



● 地球温暖化による動植物への影響

龍谷大学教授 増田啓子

今や“地球温暖化”という言葉を知らない人はいないほど、温暖化は深刻化しています。特に近年の気温上昇率は予想を上回る速さです。近年の25年間でみても、世界気温は0.46℃、日本気温は1℃上昇しており、さらに都市域の気温は地球温暖化にヒートアイランド現象の上昇分が上乗せされ、都市規模が大きいほど顕著に現れています。この2つの温暖化の影響は世界のみならず我が国でも近年顕在化してきています。温暖化による直接影響および間接影響、また温暖化の影響かもしれないと思われる現象を私たちの身の回りで見ることができず。人間を含む動植物に身近で現れている温暖化の影響と思われる事例を紹介します。



● 住まいと暮らして実践する温暖化防止

大阪ガス(株)エネルギー・文化研究所研究主幹 濱 恵介

市民・生活者ができる地球温暖化防止策は沢山あります。毎日・毎月の暮らしでは、エネルギーの無駄使いに気付くこと、電気・ガスなどの消費量を記録すること。何年かに一度の判断では、本当に効率の高い設備・家電を選ぶこと。もっと大きなところでは、古くなった住宅を簡単に建替えず住みやすく省エネ型に改修すること、などです。環境に配慮した暮らし方と家づくりは、生活の質を高め真の豊かさを感じさせてくれます。お話しするのは、私が自宅で実践しているエコロジカルな住宅改修と省エネ型の生活で、楽しみながら温暖化防止に役立つ考え方と手法を紹介します。今や意識を行動に移す時です。



司会

元お天気キャスター 気象予報士・防災士 亀井久美子

気象予報士として、ラジオやテレビで天気予報の仕事をしてきました。現在は司会のほか、小学校に出向いて「地球温暖化」などの環境授業を行っています。美しい地球を守るよう子どもたちといっしょに考えていきたいと思えます。子どもたちの笑顔にいつも元気をもらっています!